

資料1

第1回スポーツ団体組織統合検討会議

新たな スポーツ施策の 展開

Ver. 6

～組織編～

名寄市総合政策部スポーツ合宿・推進課

2022. 7. 15

仮法人) Nスポーツコミッション新組織体制と将来像案

<2028~>

地域商社を目指す

スポーツを通じて地域資源から新しい価値を創造し、
地域経済とスポーツ振興を循環させる

<2023~2028>

スポーツ協会の機能を有する新組織
スポーツ関連事業のブラッシュアップ
と改善に向けた統合と協働

スポーツツーリズム
推進会議



<2019~現在>



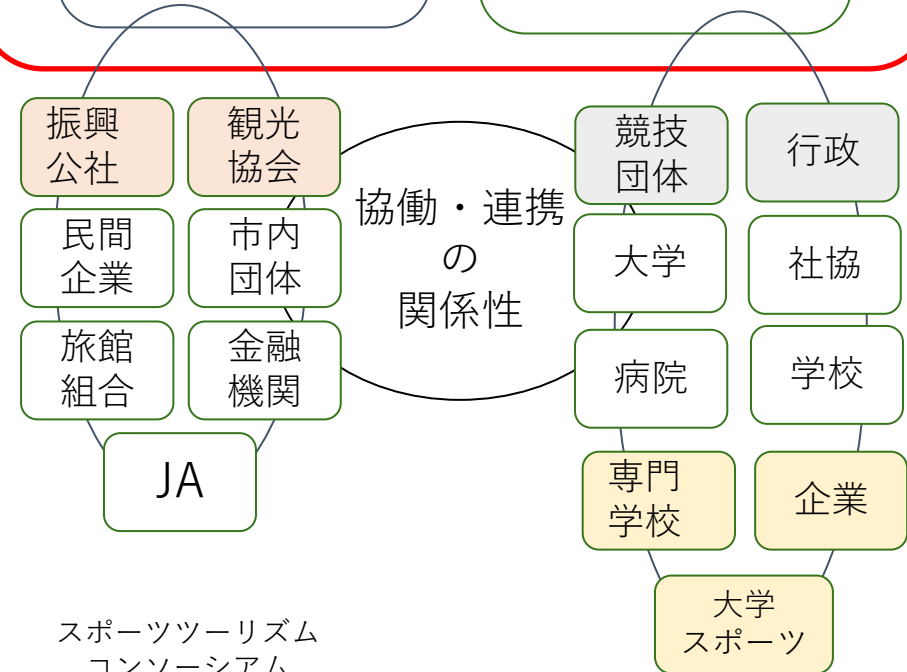
地域商社

営利部門

スポーツ・アウトドア
ツーリズム

非営利部門

ジュニア育成
市民健康
生涯スポーツ



スポーツツーリズム
コンソーシアム
(スポーツ×地域経済)

スポーツコミッション
(生涯スポーツ振興、
ジュニアアスリート育成)
※黄色枠は市外組織



- スポーツ協会に関わる事業
- スポーツ少年団に関わる事業
- スポーツによる市民の健康づくりに関する事業
- アスリート育成に関する事業
- スポーツイベント等の誘致に関する事業（大会・合宿含む）
- スポーツイベント等の運営支援に関する事業（加盟団体向け）
- スポーツイベント等の実施に関する事業（主催事業）
- スポーツ施設等の管理運営に関する事業
- スポーツビジネスの創出に関する事業



名寄市の動き

2016年 地方創生「冬季スポーツ拠点化推進プロジェクト」スタート

施設×環境×大学×病院を活かした冬季スポーツ振興、冬季版ナショナルトレーニングセンター誘致

2017年 名寄市総合計画（～2026年）

2019年 「冬季スポーツ拠点化プロジェクト」が総合計画中期計画重点プロジェクトの一つに位置付けられた

2019年 **Nスポーツコミッション**設立

3つのビジョン

- ①身体的・精神的、社会的に良好な市民が暮らす街
- ②街の資源を利活用し、産業・経済が好循環する街
- ③新たな価値や良い人材を生み出し日本・世界に提供していく街

<2019～現在>



スポーツ施策 見えてきた課題

- 体育行政の担当が2課あり、取組みに差がある（スポーツ・合宿推進課、風連生涯学習担当）
- スポーツ拠点である日進健康の森の施設管理所管が経済部
- 風連地区体育施設の指定管理制度の未導入
- 体育施設の老朽化
- 人口減少、体育施設管理の増加
- 行政と名寄市体育協会・風連町スポーツ協会等の関係機関との連携不足
- 学校における働き方改革（運動部活動の在り方）
- スポーツの多様性・多面性に対応したスポーツのあり方・・・限界

名寄市の課題解決のポイント

3つのポイント

①国や名寄市の施策にマッチした**組織の見直し**

スポーツ協会の運営方針と、行政のスポーツ施策の方針が一致させること

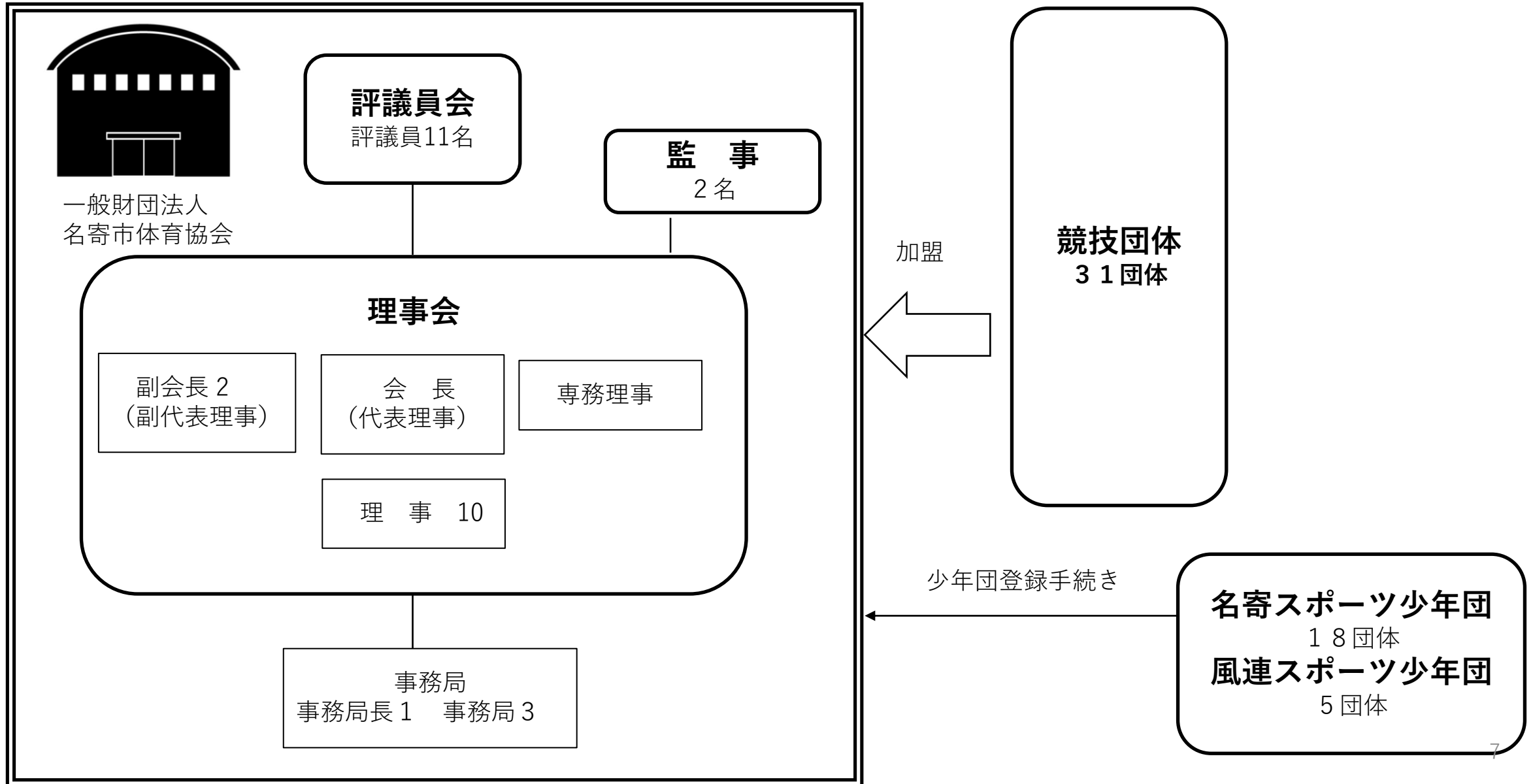
②施策の一元管理

施設の**一元管理**で、スポーツ施策・事業で相乗効果を図る。効率的な運用

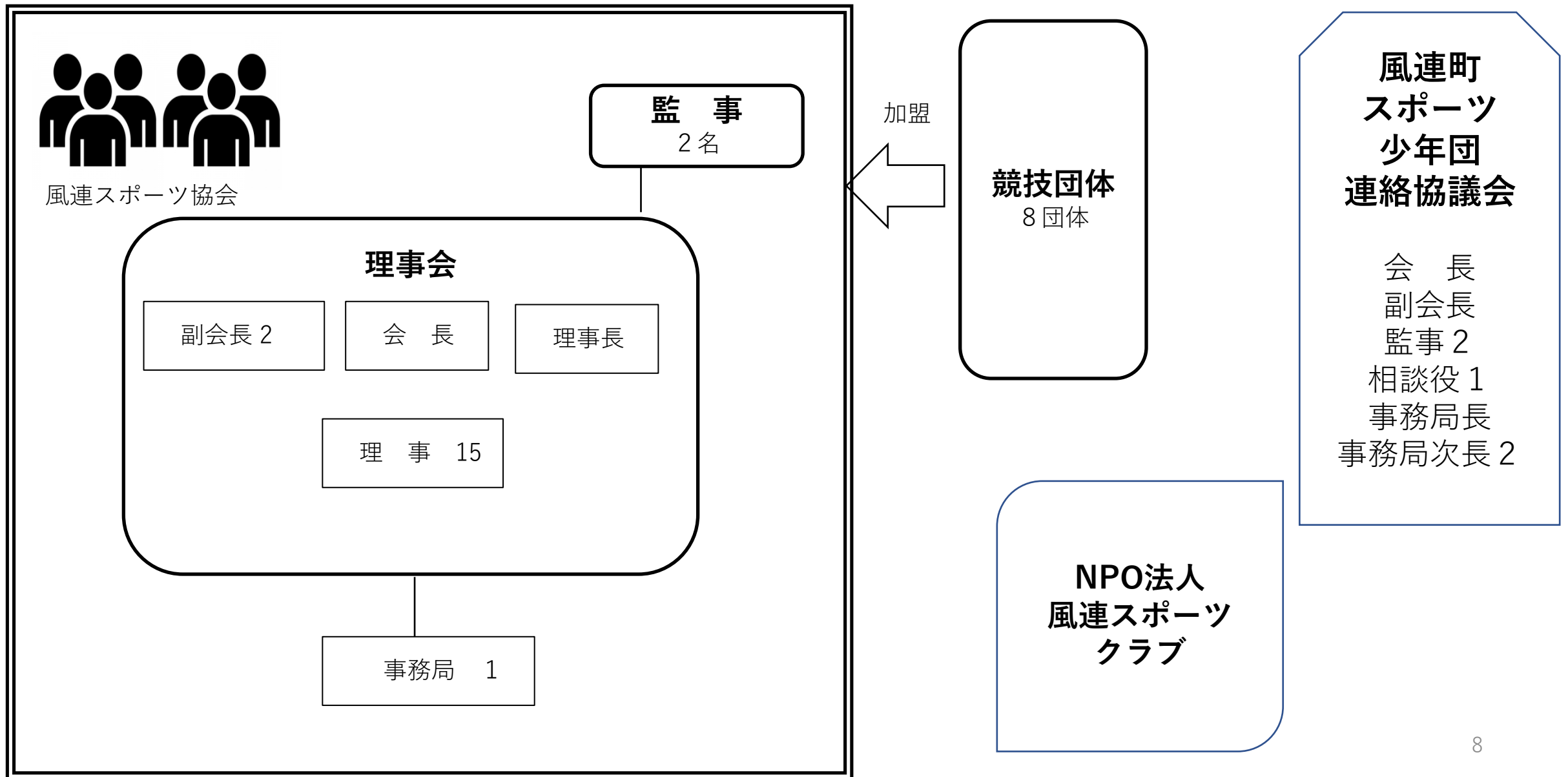
③スポーツ関係団体の統合

スポーツ振興に関する方向性を一本化し、競技団体等の**意見を施策に反映できる仕組み**づくり

現在の名寄市体育協会組織



現在の風連町スポーツ協会等組織



現在のNスポーツコミッション組織

